

プラスチック資源循環推進協議会 【ごみ拾い活動の事例紹介】

2023年7月28日

一般社団法人 栃木県産業環境管理協会
(富士通株式会社 那須工場) 指出拓也

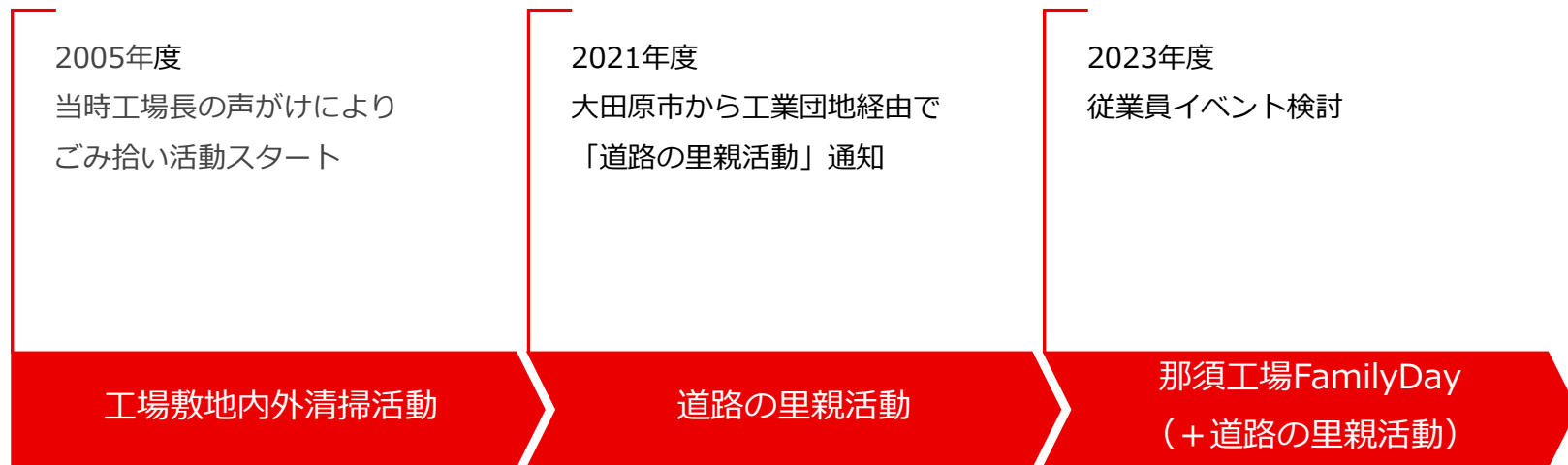


目次

- 1.富士通那須工場におけるごみ拾い活動実績
- 2.課題抽出

1.富士通那須工場におけるごみ拾い活動実績

【全体の経緯】



2005年度

当時工場長の声かけにより
ごみ拾い活動スタート

工場敷地内外清掃活動

2021年度

大田原市から工業団地経由で
「道路の里親活動」通知

道路の里親活動

2023年度

従業員イベント検討

那須工場FamilyDay
(+道路の里親活動)

全社で環境社会貢献活動start

1.富士通那須工場におけるごみ拾い活動実績

【工場敷地内外清掃活動】

- ・ 最寄り駅「JR野崎駅」から工場までの経路（徒歩15分）にゴミが多いため、従業員による毎月の清掃を実施したい旨、当時の工場長から提案あり
- ・ 工場周辺と、工場から駅付近まで一般道路の清掃活動を実施
（途中より従業員の減少に伴い工場周辺道路のみ対象とし、また年3回に変更）

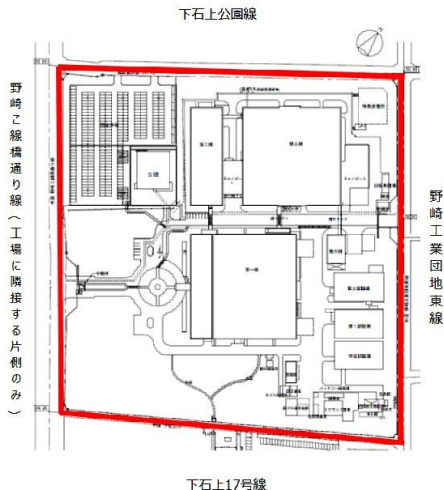


1.富士通那須工場におけるごみ拾い活動実績

【道路の里親活動】

- 以下、大田原市HPより

「道路の里親」とは、身近な道路を親代わりになって、進んで清掃を行ってくださる方のことを言います。里親には、個人・自治会・商店会・企業その他のグループでなることができます。大田原市は「道路の里親」制度を取り入れ、市民の皆さんと、きれいな道と街づくりに取り組んでいます。市では、里親になっていただいた皆さんに、清掃用具の配付、傷害保険の加入などの支援をいたします。



年間活動報告書 サンプル

年間活動報告書
令和5年4月6日
大田原市長 様
屋 親 名 富士通 那須工場
代表者氏名 那須工場長 徳出 拓也
令和4年度の活動内容を下記のとおり報告します。

活動実績(回数)	参加人員	記	主な活動内容
6月(1回)	延べ 1人 1回あたり(31人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 1 袋
11月(1回)	延べ 1人 1回あたり(32人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 3 袋
3月(1回)	延べ 1人 1回あたり(33人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 2 袋
月(回)	延べ 1人 1回あたり(人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 1 袋
月(回)	延べ 1人 1回あたり(人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 1 袋
月(回)	延べ 1人 1回あたり(人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 1 袋
月(回)	延べ 1人 1回あたり(人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 1 袋
月(回)	延べ 1人 1回あたり(人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 1 袋
月(回)	延べ 1人 1回あたり(人)	人	①ごみの収集 2 部草 集めたごみの量 約 1 袋
備考			

毎回の参加人数
及び、ごみ収集量
などを市に報告

1.富士通那須工場におけるごみ拾い活動実績

【那須工場FamilyDay】

- ・従業員とそのご家族による社会貢献、一体感醸成を目的とするイベント
- ・工場周辺の一般道路・隣接公園のごみ拾い及び工場構内の植栽



2023年4月1日（土）開催
参加人数：103名（内、ごみ拾い参加20名）

1.富士通那須工場におけるごみ拾い活動実績

年度	対象	参加 (平均:人)	頻度	年間回収量 (全体 : kg)	1回あたり回収量 (全体 : kg)	年間回収量内訳 燃えるゴミ : kg
2005 ↓ 2015	工場清掃	数値無し 約20名程度	毎月	73.1 (平均)	7.9 (平均)	53.4 (平均)
2016	工場清掃	25	4回/年	15.6	3.9	11.8
2017	工場清掃	19	3回/年	11.3	3.8	9.2
2018	工場清掃	21	3回/年	8.6	2.9	6.7
2019	工場清掃	31	4回/年	14.0	3.5	12.3
2020	工場清掃	27	2回/年	6.7	3.4	4.9
2021	里親活動	27	2回/年	5.5	2.8	3.1
2022	里親活動	32	3回/年	9.8	3.3	6.0
2023	FamilyDay	20 (ごみ拾い人数)	1回/年	1.2	1.2	0.8

2.課題抽出

対象イベント	課題	現状	考察
工場敷地内外清掃活動	従業員数の減少	頻度縮小 毎月⇒年3回	ゴミも減少傾向のため 継続なら問題なし
道路の里親活動	回収物処理方法	各企業での一般廃棄物	無償の広域クリーンセン ターの利用は手間増
道路の里親活動	実施タイミング（時間）	就業日の昼休み時間	人数増には就業時間内 実施の検討が必要
FamilyDay	開催費用	事業部門配賦費用	従業員エンゲージメン トとのバランス判断
共通	プラごみリサイクル方法	燃えるゴミ扱い	サーマルリサイクル 脱却が課題

Thank you

